ゆうすい

嘉島町立嘉島西小学校 令和3年6月8日(火) 文責:校長 荒牧和子

★6月は「心の絆を深める月間」です◎

6月3日の全校集会で、「人権」について話をしました。人権とは、「すべての人が生まれながらに持つ幸せ に生きる権利」のことです。昨年度は、SNSでの誹謗中傷で女子プロレスラーの方が自ら命を絶った事件や、 白人警察官による黒人射殺事件など、「人権を大切にしていない」と思われる事件がいくつもありました。中で も、コロナウイルス感染に関する偏見や差別は、ニュースや新聞でも、何度も伝えられました。

人権を大切にするとはどういうことなのか?それを、自分ごととして考えてもらいたくて、子どもたちに3つの話 をしました。そして、お話の中の「あれっ、おかしいな」と思うところをクラスで出し合ってもらいました。

①忘れ物をした男子が、もじもじと小さな声で先生に申し出る。すると、先生は 「男でしよ、しやきつと言いなさい」と叱る。また、忘れ物が多かった兄のことを持ち出し、 「きみんちは、兄弟そろってダメダメだね」と言う。



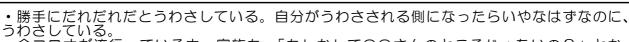
- 「男でしょ」がおかしい。(言われたことがある16人、言ったことがある7人/40人)男は人生で3回しか泣いちゃいけないって聞いた。それっておかしくない?泣いていい。先生が、兄ちゃんのことも言って侮辱している。家族のことを出すのはおかしい。

②あるクラスの授業中、先生の話を聞かず、友達にちょっかいを出したり、おしゃべりをしたり・・・・。まさるも、 筆箱のふたをぱたぱたいわせて遊んでいる。指名され教科書を読み始めたひろしに向かって、まさるは・・ 「聞こえませーん、ひろし、ちゃんと読めよ」

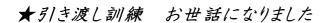


- ・自分がしゃべっているのに、許せない。まずは、自分がちゃんとしてから。 ・人の話を聞かずに遊んでいる。 ・自分のクラスも、先生が話しているときにしゃべったり、他のことをしている人がいるから、 それはやめたほうがいいと思った。
- ③新型コロナ感染状況の発表を見て、SNSで・・・・ 花子「益城町の50才代女性って、あらまきさんじゃないの?」 太郎「いやいや、まつでさんじゃないかな?だって彼女、昨日休んでたし」 花子「そっかあ、じゃあ、次郎さんにも聞いてみようか?」 太郎「オッケー。わかったら教えてね」





・今コロナが流行っている中、家族も、「もしかして○○さんのところじゃないの?」とか、いろんなことが聞こえてきて、あげくのはてには、「◇◇さん、もう感染してるよね」と決めつけたりしている。私は、「それ、おかしいんじゃない」と言い返したい。今、私たちのクラスは、このように「それ、おかしいよ。もっと考えられるんじゃないの?」と言い返せるよう に頑張ってます!!



6月5日(土)に「災害時引き渡し訓練」を実施しました。本年度 は、「大雨・水害」を想定しての訓練でしたので、教室等で待機さ せ、ベランダや玄関で引き渡しを行いました。また、全地区を2グル ープに分け、時間差で迎えに来てもらいました。

- ○地区の引き渡し場所に行き、児童名を言う。
- \bigcirc カードにサインをする。
- ○児童に「この人は誰ですか?」「おじいちゃんです」という具合 に確認がとれたら、一緒に帰宅してもらう。一連の流れをご理解い ただいていたので、スムーズに引き渡しを行うことができました。徒 歩でのお迎えにもご協力いただいたので、駐車場の混乱もなく、終 えることができました。ありがとうございました。

